

年 月 日

（宛先）鳴門市長

住 所 _____
申 請 者 事業所の名称 **社名等記載押印** _____
代表者名 _____ (印)
連絡先TEL _____ **当事業の担当者及び連絡先**
担当者名 _____

新型コロナウイルス感染症対応緊急支援補助金交付申請書

新型コロナウイルス感染症対応緊急支援補助金の交付を受けたいので、新型コロナウイルス感染症対応緊急支援補助金交付要綱第8条の規定により、下記のとおり申請します。

関係書類

- 1 直近3か月の売上高及びその前年同期の売上高がわかる資料の写し。ただし、事業開始が1年に満たない場合は、直近1か月を含む直近3か月の売上高がわかるものの写し（例：直近の貸借対照表及び損益計算書）
- 2 収支予算書(様式第2号)
- 3 その他市長が必要と認める書類

注意事項

※本書類の提出をもって、市税納税状況を調査することについて同意することとする。
また、事業を実施するにあたって必要となる、関係機関の許可は得ておくこと。
他、第4条に定める補助対象者の条件等を満たしていること。

事業所の名称 及び所在地等 ※業種、常時雇用者数と資 本金等の総額は中小企業 者等の要件を確認するた めが必要です。	名称：		
	所在地(書類送付先)：		
	業種：	常時雇用者数： 人	
	資本金の額又は出資の総額（法人のみ記入）： 円		
	設立年月日（分かる範囲で）： ○○年 ○○月 ○○日		
売上高減少率等 ※事業開始が1年に満たない 場合は、カッコ書きの項目。	直近3か月売上高 A (直近1ヵ月売上高) 1,000,000 円	前年同期売上高 B (直近1か月含む最近3 ヵ月売上高) 2,000,000 円	売上高減少率 $\frac{B-A}{B}$ 50.0%
補助メニュー (該当項目に○)	(1)	新型コロナウイルス感染症対応経営改善応援事業	
	(2)	小規模企業者新型コロナウイルス感染症対応支援事業	
補助対象項目 (該当項目に○) ※補助メニュー(1) のみ記入	a.インターネット販売の導入又は強化による販路拡大 b.テイクアウト等の導入又は強化による販売促進 c.仕入先若しくは原材料の変更又は自社製品化 d.非対面ビジネスモデルへの転換 e.その他市長が認める事業		
事業概要	(記入例) 以前よりテイクアウトを実施していたが、コロナの影響により、売 り上げを確保するため、新たにテイクアウト対象となる商品数を増 やしたことにより、容器が新たに必要となった。 また、これを PR するためにチラシを制作するにあたり、経費が必要 となる。 今回実施により、コロナ収束後の集客に向け、自社の商品を PR 出 来る機会となる。		
補助金交付申請額	100,000円		
補助対象経費合計	109,800円		

※補助メニューについては、(1)(2)の併用は不可とする。

※(1) 上限10万円、(2) 総事業費2万円以上一律2万円補助。

様式第2号（第7条関係）

収支予算書

【収入】

（単位：円）

区 分	内 容	予算額
補助金	市からの補助金見込額	100,000
	※補助メニュー（1）の時は上限10万円、（2）の時は、一律2万円となります。	
自己資金等		9,800
	合 計	109,800

【支出】

（単位：円）

区 分	内 容（積算内訳）	予算額
（該当項目に○）	※補助メニュー（1）（2）で共通の様式となります。	
・消耗品費		
・広告宣伝費	・テイクアウト用容器	
・機械・設備等費	〇〇円×〇〇個＝45,600円	45,600
・物品購入費		
・委託費	・周知用チラシ制作	
・その他経費	△△円×△△枚＝64,200円	64,200
	合 計	109,800

※【収入】の合計と【支出】の合計が一致すること

申請書の補助対象経費合計欄に記載する額と同額としてください。

収支予算の例示は、補助メニュー（1）の時のものです。

また、収入と支出の合計額は同額としてください。